

# 熊本県総合射撃場 業務報告書

(令和7年9月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

# 令和7年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～3
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	自主事業状況	4
	1 KSPA・MIZUNO スポーツプログラム	
	2 施設の機能を活用した取組	
IV	維持管理状況	5～8
	1 施設・設備の維持管理	
	2 施設の衛生管理	
	3 安全管理及び体制	
	4 環境に留意した管理運営	
V	管理運営体制	8
	1 運営組織、人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	9～10
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災、地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

## 【添付資料】

資料1 施設利用状況

資料2 職員による鉛回収状況

資料3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

## I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県の射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理運営を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、また公益性を担保し「県全域のスポーツ振興と県民の健康増進」に貢献することを管理運営の最優先事項として取り組みます。

## II 管理運営状況

### 1 利用者対応

#### (1) 施設利用状況

9月	利用者数		施設利用料	
	今年度	前年度	今年度	前年度
熊本県総合射撃場	678人	629人	1,796,500円	1,696,980円
累計	4,821人	4,393人	11,099,410円	11,268,410円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

前年度と比較し、クレー射撃の一般利用が減ったものの、大会数が増えた事から利用者数は微減、施設利用料は増となった。ライフル射撃はビームライフル利用が増えた事から、利用者数及び施設利用料は増となり、全体の利用者数・施設利用料ともに増となった。



## (2) 使用料の減免

[ 個人利用 ]

利用場所	利用人数
クレー射撃場	13人
ライフル射撃場（スモールボア射場）	2人
ライフル射撃場（ビームライフル射場）	4人

## (3) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

9月は、利用者からの苦情、要望等はありませんでした。

## 2 利用者の増加を図るための具体的な取組

### (1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・SNS・パンフレット・リーフレットにより提供しています。

### (2) 利用拡大のための取組内容

#### ① 利用機会の拡大

大会名	供用日及び時間変更日時	使用施設
ビームライフルクラブ	3日 (水) 17:30 ~ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	10日 (水) 17:30 ~ 19:30	ライフル棟
ビームライフルクラブ	17日 (水) 17:30 ~ 19:30	ライフル棟

#### ② クレー射撃場

公式戦よりも射撃位置が前にある「トラップフィールド」を導入し、初心者でも楽しめるように設定しています。

#### ③ 利用者優待制度

スタンプカードや事前予約メリット性など優待制度を行っています。

## (3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

団体	内 容	期 日
熊本県クレー射撃協会	熊本県総合射撃場クレー射撃トラップ大会への協力	21日

### 3 サービス向上を図るための具体的な取組

#### (1) 利用者主体のサービス提供

大 会 名	実施内容	開催日
熊本県民体育祭熊本市大会射撃競技	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	12～14日
第三次宮崎公式大会	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	15日
第三次熊本公式大会	大会受付補助、射群編成ボード作成補助、スコアカード作成、大会参加記録用紙作成	23日
夏季BP/BRランクリスト競技会	BR射場の照度設定及び動作点検	28日

#### (2) 利便性の向上

内 容
・銃の手入れ用具の貸出　・雨傘の無料貸出　・休憩用ベンチの設置　・コピーFAX サービス など

#### (3) その他の取り組み

##### ① 地域への貢献

場 所	内 容	実施日
近隣公道	ゴミ拾い	25日

### III 自主事業状況

#### 1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

##### (1) スポーツ教室

###### ① 通年型

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室	①10:00～11:00 ②11:30～12:30	21日	5名
ビームライフルクラブ	17：30～19：30	3・10・17日	13名

###### ② KSPA・MIZUNOカップ

行 事 名	実 施 日	参 加 者 数
KSPA・MIZUNOカップ第19回ビームライフル大会	7日	23名

#### 2 施設の機能を活用した取組

##### (1) クレー射撃

###### ① トラップフィールド競技の導入

行 事 名	実 施 日	参 加 者
トラップフィールド	3・7・17・21・23・26日	14名

###### (2) ライフル射撃

###### ① 教習射撃の実施

9月は、教習射撃の実施はありませんでした。

###### (3) 会議室・研修室

###### ① 会議室・研修室の多目的活用（クレーシューティングシミュレーターの導入）

行 事 名	実 施 日	参 加 者
クレーシューティングシミュレーター	4～7・14・18・22・28・29日	31名

###### (4) その他の自主事業

行 事 名	実 施 日	参 加 者
熊本県総合射撃場クレー射撃トラップ大会	21日	5名

## IV 維持管理状況

### 1 施設・設備の維持管理

#### (1) 保守管理計画

##### [ 職員による日常点検一覧 ]

業務名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	隨時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	隨時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	隨時

##### [ 職員による建築物点検 (3ヶ月毎) ]

業務名	業務内容	実施日	点検状況
建築物の簡易点検 (管理棟)	目視・打診による点検	25日	・経過観察箇所2件
建築物の簡易点検 (クレー射撃)	目視・打診による点検	25日	・経過観察箇所1件
建築物の簡易点検 (ライフル棟)	目視・打診による点検	25日	・経過観察箇所4件

##### [ 委託による保守点検一覧 (定期) ]

業務名	業務内容	実施回数	実施日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日	毎日24時間
		24時間	異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の保守点検	毎月	25日
			異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の清掃	年1回	17日
			異常無
給湯設備保守点検	給湯設備の動作・性能・周辺設備保守点検	年2回	9日
			異常無

[ 委託による保守点検一覧（臨時） ]

9月は、委託による臨時の保守点検はありませんでした。

(2) 修繕・改修

実施内容	場所	実施日
防矢ネットワイヤー修繕	スキートB、トラップB間	9日

[ 業者修繕等一覧 ]

実施修繕	場所	実施日
プーラー室ブザーコード貫通修繕	スキートAB	9日
フィールド取付修繕	トラップB	9日
得点ボード裏ファンカバー取付修繕	クレー射場	9日
軽ダンプリアゲートロック修繕	管理棟裏駐車場	22日
受水槽定水位弁取付修繕	正面ゲート横	30日

(3) 外構や植栽の維持管理

[ 業者委託 ]

9月は、業者委託はありませんでした。

[ 職員作業 ]

場所	実施内容	実施日
正面ゲート右、登り口左右、管理棟裏、モニュメント、登りカーブ左右、ライフル棟、管理棟横、SB射場、スキートA、スキートB、トラップA、レンガ並木、トラップB、クレー射場平地外周、ライフル棟駐車場、SB射場法面、クレー平地、展望第二駐車場	除草	1～3・5・8～12・17・19・21・25・27・29・30日
クレー射場コンクリート平地	クレー回収	9・24日

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[ 職員による日常清掃内容 ]

頻度	区域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週 2 回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週 1 回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ 処分
月 1 回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

[ 職員等による特別清掃内容 ]

場所	実施内容	実施日
クレー射場スキートAB	ブロワー清掃	9日
クレー射場トラップA	ブロワー清掃	19日
射撃場周辺	公道整備、ごみ拾い	25日
管理倉庫	清掃、整理	30日

### 3 安全管理及び体制

#### (1) 保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、  
24時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[ 不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応 ]

9月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応はありませんでした。

区分	業務内容		実施予定時期
職員実施	施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等		8:30～9:00 日中は随時 17:30～18:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

## (2) 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業務名	実施日
鉛回収、分別作業(職員により実施)	別添資料2参照
調整池清掃・汚泥回収	別添資料3参照
水質検査(採水日)	26日

## 4 環境に留意した管理運営

「SDGs」の目標達成に向けた取り組みのひとつとして、環境省の認証制度であるエコアクション21の方針に準じ「省エネ・省資源」「ゴミの減量化」「リサイクル」「グリーン購入」等、環境に配慮した取り組みを推進します。

取り組み	内 容
環境啓発活動	地域公道のゴミ拾い
省エネ・省資源への取組み	LEDや節水コマの取付など、節電・節水に努める
リサイクル・リユース活動	回収した鉛や薬きょうを活用したストラップ等作成、販売

※(一財)熊本県スポーツ振興事業団は「第1期熊本県SDGs登録事業者」として、令和6年9月から継続認定を受けております。

## V 管理運営体制

### 1 運営組織、人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと1課体制により、各種事業を円滑に行ってています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備 考
管理棟受付窓口（4～9月）	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口（10～3月）	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

### 2 職員研修

#### (1) 一般研修・階層別研修・専門研修・資格取得研修・他施設への派遣研修

9月は、職員研修はありませんでした。

## VI 緊急時対策体制

### 1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AED をはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

#### [ 事故等に伴う職員の出動 ]

9月は、事故等に伴う職員の対応はありませんでした。

#### [ 常備機器・用具 ]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具：消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

### 2 火災、地震災害時の対策・対応

区分	内 容	対 応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1~30日
訓練	消防訓練	火災を想定した避難誘導、初期消火、通報訓練	24日

### 3 気象災害時の対策・対応

警報発令や落雷等が懸念される場合は、速やかに状況を判断し、施設利用停止・避難指示など適切な対応を隨時行います。

9月は、気象災害時の対策・対応はありませんでした。

### 4 その他の対策

#### (1) その他の対策・対応

区分	内 容	対 応	対応日
熱中症	定期的に熱中症測定器で計測し、利用者に情報を提供	定期計測 利用者へ熱中症予防呼び掛け	1~30日
熱中症	熱中症注意喚起ポスター掲示	ポスター掲示による利用者への注意喚起	1~30日
熱中症	熱中症予防を理由とした施設キャンセルについて	ホームページ掲載 受付窓口への掲示	1~30日

## (2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

### [ 危機管理マニュアル ]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質（PM2.5）
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	対策
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	・新型コロナウイルス感染拡大
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	防止マニュアル

## 5 保険加入による補償体制

### [ 賠償保険加入状況 ]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本スポーツ施設協会)	[施設賠償責任保険] 対人賠償：1事故につき 5億円（1名につき 3億円） 対物賠償：1事故につき 2億円  [スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日 2,500円
行事参加者補償保険 (Chubb 損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償：200万円 医療補償：入院1日 3,000円 通院1日 2,000円
個人情報漏えい保険 (東京海上日動火災保険株式会社)	賠償：1請求につき 5,000万円 対応費用：1事故または1請求につき 2,000万円

## 令和07年度 熊本県総合射撃場 利用状況

資料1-1  
単位(件／人・時間／円)

区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
一般使用	空気銃射場 10m	件 数	11	21	46	17	7	13							115
		人 数	7	18	16	21	2	11							75
		その他の計	4	19	33	14	5	13							88
		利用料	2,400	8,840	19,520	14,120	2,000	13,120							60,000
	空気銃射場 50m	件 数	6	16	8	6	7	9							52
		人 数	0	0	0	0	0	0							0
		その他の計	6	16	8	6	7	9							52
		利用料	1,760	3,520	1,760	1,760	1,920	2,720							13,440
	小口径銃射場	件 数	13	17	24	11	24	18							107
		人 数	1	5	1	1	3	4							15
		その他の計	12	16	23	10	21	14							96
		利用料	13,850	18,200	27,320	10,740	27,730	26,210							124,050
	光線銃射場	件 数	59	82	56	62	89	59							407
		人 数	53	105	43	66	104	53							424
		その他の計	67	82	55	37	109	67							417
		利用料	17,080	26,380	13,780	15,700	32,180	20,180							841
ライフル射撃場	空気銃射場	件 数	0	0	4	0	0	1							5
		人 数	0	0	24	0	0	1							25
		その他の計	0	0	161	0	0	0							161
		利用料	0	0	82,560	0	0	1							186
	小口径銃射場	件 数	0	0	3	0	1	4							8
		人 数	0	0	16	0	0	1							17
		その他の計	0	0	71	0	1	4							76
		利用料	0	0	87	0	1	5							93
	光線銃射場	件 数	10	11	10	15	22	11							79
		人 数	71	15	50	149	170	54							509
		その他の計	25	30	41	63	90	29							278
		利用料	96	45	91	212	260	83							787
	合計	件 数	13,600	12,000	35,200	20,800	22,400	12,800							116,800
		人 数	17	37	58	23	14	23							172
		その他の計	7	18	40	21	2	12							100
		利用料	10	35	202	20	12	22							301
合計	空気銃射場	件 数	17	53	242	41	14	34							401
		人 数	17	53	242	41	14	34							156,000
		その他の計	13	21	111	11	25	23							115
		利用料	13,850	18,200	168,120	10,740	27,730	26,210							264,850
	小口径銃射場	件 数	13	17	27	11	25	22							32
		人 数	1	5	17	1	3	5							172
		その他の計	12	16	94	10	22	18							204
		利用料	13	21	111	11	25	23							264,850
	光線銃射場	件 数	69	93	66	77	111	70							486
		人 数	124	120	93	215	274	107							933
		その他の計	92	112	96	100	199	96							695
		利用料	216	232	189	315	473	203							1,628
	ライフル射撃場計 ①	件 数	30,680	38,380	48,980	36,500	54,580	32,980							242,100
		人 数	99	147	151	111	150	115							773
		その他の計	132	143	150	237	279	124							1,065
		利用料	246	306	542	367	512	260							2,233

## 令和07年度 熊本県総合射撃場 利用状況

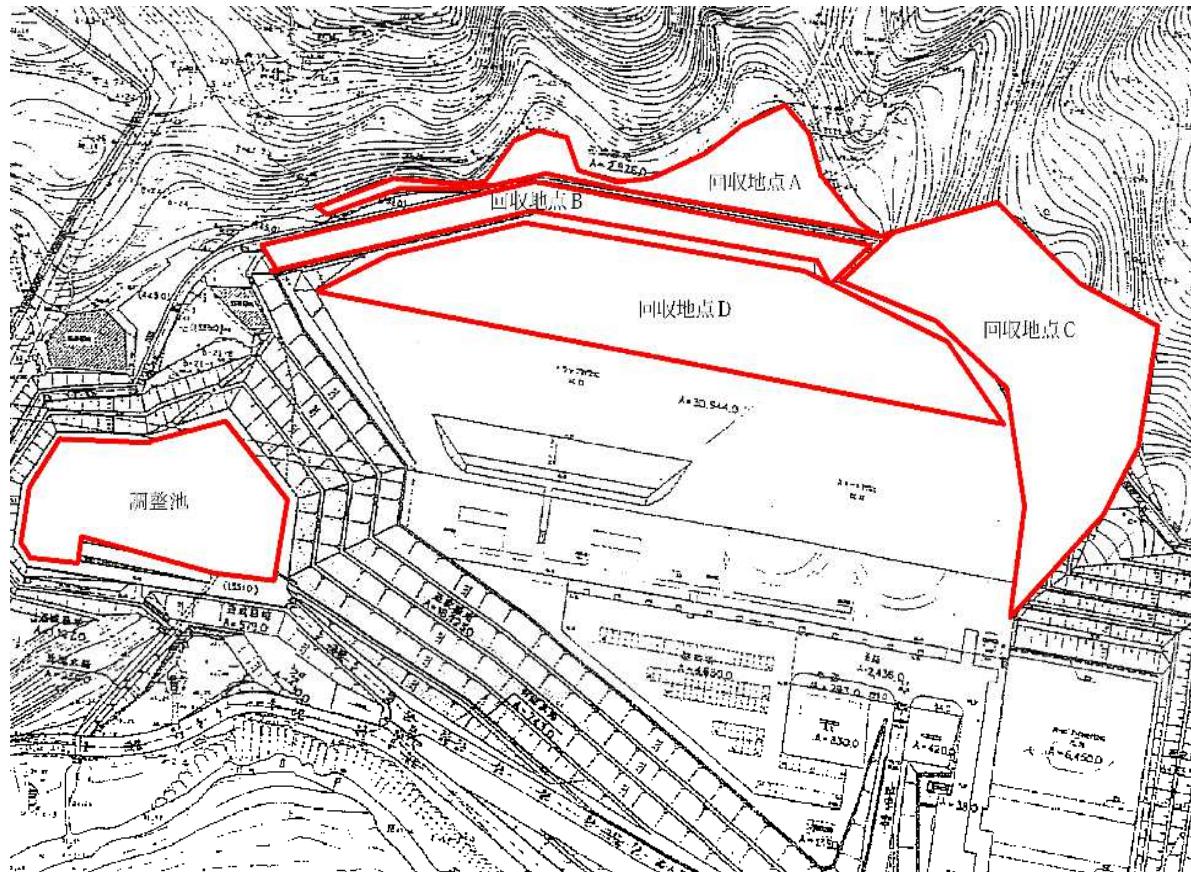
資料1-2  
単位(件／人・時間／円)

区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
クレー射撃場	一般使用	件 数	97	58	121	93	132	122							623
		人 数	0	0	0	0	0	0							0
		スキート	その他	134	67	126	123	158	132						740
		計	134	67	126	123	158	132							740
		利用料	107,540	30,590	69,850	62,520	75,840	68,190							414,530
	トラップ	件 数	154	91	79	51	63	49							487
		人 数	0	0	0	0	1	0							1
		その他	192	93	79	65	65	69							563
		計	192	93	79	65	66	69							564
	ダブルトラップ	利用料	171,760	47,990	45,250	44,670	37,980	35,050							382,700
		件 数	2	0	0	0	2	10							14
		人 数	0	0	0	0	0	0							0
附属設備	専用使用	その他	2	0	0	0	2	10							14
		計	2	0	0	0	2	10							14
		利用料	510	0	0	0	1,020	12,550							14,080
		件 数	3	2	0	4	3	7							19
		人 数	0	0	0	0	0	0							0
	クレー射撃場計 ②	その他	289	71	0	132	89	123							704
		計	289	71	0	132	89	123							704
		利用料	292,600	125,400	0	209,000	125,400	292,600							1,045,000
	クレー放出機	件 数	256	151	200	148	200	188							1,143
		人 数	0	0	0	0	1	0							1
		その他	617	231	205	320	314	334							2,021
		計	617	231	205	320	315	334							2,022
		利用料	572,410	203,980	115,100	316,190	240,240	408,390							1,856,310
施設合計(①+②+③)	光線銃装置	枚 数	50,176	20,925	19,558	30,175	31,524	27,511							179,869
		内訳	有料	48,842	20,300	18,299	29,189	29,862	26,350						172,842
		無料	1,334	625	1,259	986	1,662	1,161							7,027
		利用料	2,345,750	975,250	879,350	1,402,100	1,434,750	1,265,800							8,303,000
		件 数	69	93	66	77	111	70							486
	会議室	時間数	243	314	235	331	471	263							1,857
		利用料	14,580	18,840	14,100	19,860	28,260	15,780							111,420
		件 数	2	1	0	0	0	0							3
	研修室	人 数	20	6	0	0	0	0							26
		利用料	7,990	940	0	0	0	0							8,930
		件 数	10	15	10	14	13	17							79
	附属設備計 ③	人 数	167	109	28	85	67	84							540
		利用料	38,500	28,700	7,700	26,600	23,800	31,500							156,800
		件 数	81	109	76	91	124	87							568
	施設合計(①+②+③)	人 数	187	115	28	85	67	84							566
		利用料	2,406,820	1,023,730	901,150	1,448,560	1,486,810	1,313,080							8,580,150
		件 数	436	407	427	350	474	390	0	0	0	0	0	0	2,484
	観覧者数	人 数	1,050	652	775	772	894	678	0	0	0	0	0	0	4,821
		利用料	3,027,920	1,296,650	1,337,190	1,827,870	1,813,280	1,796,500	0	0	0	0	0	0	11,099,410

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
観覧者数		117	50	100	102	37	122							528

実施日	鉛回収量	泥回収量 (側溝)	回収地点				調整池汚泥 回収量	備 考
			A	B	C	D		
1日(月)	100kg							鉛分別作業
4日(木)	120kg							鉛分別作業
9日(火)	50kg	150kg	○	○	○	○		射撃場以外の施設から職員を動員
20日(土)	30kg							鉛分別作業
24日(水)	50kg	150kg	○	○	○	○		射撃場以外の施設から職員を動員
25日(木)	120kg							鉛分別作業
26日(金)	80kg							鉛分別作業
27日(土)	120kg							鉛分別作業
28日(日)	77kg							鉛分別作業
合 計	747kg	300kg	2	2	2	2	0kg	
累 計	3,937kg	1,800kg	12	12	12	12	0kg	
装弾発射量		クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備 考		
		27,511枚	0.024kg	約660.3kg	約4,316.9kg			

鉛等回収地点図



## 鉛回収及び鉛分別作業実績一覧表

資料3

実施日	曜日	作業人數	作業箇所	鉛回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	備 考
8日	火	6人	全面回収	250kg	150kg	
9日	水	1人	倉庫横	50kg		
10日	木	1人	倉庫横	80kg		
11日	金	1人	倉庫横	30kg		
12日	土	3人	倉庫横	205kg		
13日	日	1人	倉庫横	50kg		
22日	火	6人	全面回収	250kg	150kg	
23日	水	1人	倉庫横	30kg		
<b>4月回収量合計(20人)</b>				<b>945kg</b>	<b>300kg</b>	<b>50,176枚×0.024kg =1,204kg</b>
5日	月	4人	倉庫横	120kg		
6日	火	2人	倉庫横	160kg		
8日	木	2人	倉庫横	80kg		
9日	金	2人	倉庫横	10kg		
12日	月	1人	倉庫横	80kg		
13日	火	2人	全面回収	30kg	150kg	
14日	水	2人	倉庫横	75kg		
16日	金	2人	倉庫横	85kg		
17日	土	3人	倉庫横	150kg		
21日	水	1人	倉庫横	35kg		
27日	火	4人	全面回収	20kg	150kg	
29日	木	2人	倉庫横	40kg		
<b>5月回収量合計(27人)</b>				<b>885kg</b>	<b>300kg</b>	<b>20,925枚×0.024kg =502kg</b>
2日	月	2人	倉庫横	50kg		
4日	水	1人	倉庫横	40kg		
5日	木	2人	倉庫横	50kg		
6日	金	2人	倉庫横	40kg		
9日	月	3人	倉庫横	70kg		
10日	火	3人	倉庫横	80kg		
11日	水	3人	倉庫横	80kg		
12日	木	2人	倉庫横	40kg		
13日	金	2人	倉庫横	30kg		
14日	土	2人	倉庫横	30kg		
17日	火	2人	全面回収	10kg	150kg	
24日	火	2人	全面回収	10kg	150kg	
<b>6月回収量合計(26人)</b>				<b>530kg</b>	<b>300kg</b>	<b>19,558枚×0.024kg =469kg</b>
8日	火	6人	全面回収	60kg	150kg	

### 鉛回収及び鉛分別作業実績一覧表

資料 3